

平成 23 年 11 月 22 日 00041 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804

Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター 【事務局情報】・NPO 法人 11 月中に! 北海道オホーツク総合振興局(道民生活係 松

橋さん)の話では、武道協会の NPO 法人認証は早ければ 11 月中、遅くとも 12 月初旬ということです。

・平成 23 年度 武道(柔道)サポート事業を終了

地域連携指導実践校の東相内中学校(小林次郎校長)では、柔道外部講師と体育指導担当教諭との連携指導が 11 月 16 日(4 回目)をもって終了しました。外部指導をした佐藤講師は「1 人の負傷者もなく終えることが出来たので良かったと思います。未経験の中学 1 年生男女同時に 45 分間で指導することに当初は戸惑いもありましたが、浅井先生のご指導と、生徒さんの真面目に取り組む姿勢に助けられ、柔道の楽しさや基本を伝えられた気がいたします。又、自分自身も初心に帰り良い勉強になりました。」と 4 回の指導に当たった感想を述べました。担当の浅井純也体育科教諭からは『1 年生 3 クラス(各 4 時間)の柔道の授業を佐藤先生にお世話になりました。各クラスの技能・雰囲気に合わせて、一人のケガもなく安全に楽しく授業を進めて頂き大変感謝しています。生徒が初めて経験する柔道を楽しいと思ってくれたのは、佐藤先生が生徒の特性を的確に判断しながら、授業内容の精選はもとより、一人一人への声かけをしていただき、安全でやりがいのある楽しい授業の展開をしていただいたお陰であり、私自身も大変勉強になりました。今後は、外部指導者の方の知識や経験をいかに生徒に還元できるかを、担当教員と連絡を密に取りながら進めていくかが課題だと思います。今回の授業は、佐藤先生のお人柄と経験に助けられ、計画段階から全てにおいて打ち合わせをしながら良好に進めることができました。柔道協会の関係者の方々には、今後もお世話になると思いますが、よろしくお願ひ致します。』と丁寧なメッセージを頂きました。(山本修平)



【お知らせ】・北見市武道館建設基金 131,673 円 平成 23 年度の武道館建設基金として、募金箱を北見市内の 15 箇所、主に整骨院や飲食店に設置し、市民に武道館建設の理解と協力をもとめました。今年は昨年の 17 箇所 122,498 円を上回る合計額 131,673 円でした。平成 9 年から募金活動を始めて居り、今年で 15 年目を迎え、北見市へ武道館建設基金として寄附してきました。今回を含む総額は 4,706,053 円となっています。11 月 28 日に北見市武道振興協議会会長が北見市長に手渡す運びになっています。今後、募金箱活動を実施するかは 11 月 23 日の武道振興協会理事会で検討されます。

【事務局情報】 武道館の早期建設を願って シリーズ今月の募金美人



武道振興基金の募金箱を見て、「北見に武道館が出来るんですか?どこに出来るんですか?留辺薬町の弓道するところですか?」と 2009 年に留辺薬町で開催された弓道第 22 回ねりんピックに、お茶のお手伝いに行ったという齊藤悦子さん。「手が腱鞘炎を起こすぐらい沢山の人の茶を立てたんですよ～」とそのときの盛況ぶりや接待の苦労話を聞かせていただきました。お疲れ様でした。募金にも感謝します。

